

グループの持続的成長を実現し、 『地域における存在感』を高めていく



いけ だ こう じ
代表取締役会長 池田 晃治

へ や と し お
代表取締役頭取 部谷 俊雄

皆さま方には、平素より広島銀行に対し、ご理解とご支援を賜り、誠に有り難うございます。

現在の地域金融機関を取り巻く経営環境は、人口減少・少子高齢化による地域経済の縮小や金融緩和政策に伴う収益環境の悪化に加え、デジタル技術の進展や規制緩和に伴う他業態も含めた競合環境の激化等により、その厳しさを増しております。

また、新型コロナウイルス感染症拡大は、未だ終息に至っておらず、東京オリンピック・パラリンピックの開催が延期される等、政治・経済に世界的な混乱が生じており、今後、企業の経営状態や雇用環境の悪化を通じて、リーマンショックを超える経済環境の悪化を招く恐れがあります。当行の地元4県においても、中国等におけるサプライチェーンの混乱に伴う製造業の生産活動停滞や外出・活動自粛に伴う個人消費の悪化による小売・サービス業、特に飲食・宿泊・観光業への影響が顕在化しております。

このような状況下、当行グループの持続的成長はもとより、地域金融機関としての使命である地域経済の更なる発展、成長に資する地域社会・お客さまの課題解決に向け、以下の取組みを進めてまいります。

① お客さまとの強固なリレーションの構築と付加価値の高いソリューションの提供

新型コロナウイルス感染症拡大による地域社会・経済への影響を踏まえ、地域経済を支える地域金融機関としての自覚を持ち、事業者や個人のお客さまへの資金繰り支援をはじめ、あらゆる面における支援を積極的かつ迅速に行ってまいります。これらの取組みを通じて地域の産業・雇用の維持・確保に努めるとともに、地域全体の経済活動を下支えてまいります。

また、地域における新たな産業創出及び取引先企業の事業安定化や更なる成長に向け、事業性評価等により構築したお客さまとの強固なリレーションに基づき、取引先企業に対し円滑な資金仲介機能を発揮するとともに、エクイティ資金の供給をはじめとした従来の銀行業務に留まらない付加価値の高いソリューションを提供してまいります。

加えて、中小企業における後継者不足等の問題が顕在化するなか、次世代への資産・事業の円滑な承継に向け、相続・事業承継コンサルティングに注力してまいります。

併せて、地域の持続的発展に向けたまちづくりや都市再開発支援に取り組むとともに、お客さまニーズに応じた抜本的なチャネルの見直しやデジタルトランスフォーメーションへの取組強化等の対応を進めてまいります。

② 経営基盤の確立

金融インフラとしての機能を果たし、地域社会・お客さまの課題解決に資する積極的なリスクテイクを可能とする強固な財務基盤の構築に向け、抜本的な業務プロセスの見直し等の構造改革を実現するとともに、信用リスク管理・コンプライアンスリスク管理をはじめとしたリスクガバナンスの高度化を図ってまいります。

また、SDGsに関する社会的な関心の高まりや、地球温暖化や気候変動によって発生する自然災害等が地域経済及び当行グループにとっての大きなリスクとなっていることを踏まえ、本業を通じたSDGsへの取組強化を進めてまいります。

なお、お客さまのニーズは益々多様化・高度化しており、従来の銀行を中心とした体制では、お客さまニーズに的確に対応していくことが、今後、難しくなっていくものと考えられます。

当行グループは、多様化・高度化するお客さまニーズに対し、非金融を含めた業務領域の深化・拡大を図るため、2020年10月の持株会社体制への移行に向けた準備を進めております。持株会社体制においては、ポテンシャル（経済規模・成長機会等）のある広島を中心とした地元4県マーケットのなかで、地域社会・お客さまのあらゆる課題の解決に徹底的に取り組む、地域の発展に積極的にコミットすることで、経営理念の実現を目指してまいります。

これらの取組みを通じて、グループの持続的成長を実現するとともに、地域における当行グループの存在感を更に高めていきたいと考えております。

今後とも、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

経営理念

経営ビジョン 地域社会との強い信頼関係で結ばれた、頼りがいのある〈ひろぎんグループ〉を構築する

行動規範 ひろぎんグループは、5つの行動規範に基づく健全経営に徹します

- ① 地域社会と共に歩み、その発展に積極的に貢献します
- ② お客さまのご満足とご安心の向上に取り組めます
- ③ 企業価値の持続的な向上に努めます
- ④ 明るく働きがいのある企業をつくりまします
- ⑤ 高いレベルのコンプライアンスを実践します

CORPORATE DATA

当行の概要 (2020年3月31日現在)

本店所在地	〒732-0804 広島市南区西蟹屋一丁目1番7号(仮店舗)
電話番号	(082) 247-5151
創業	1878年(明治11年)11月
資本金	545億73百万円
預金	7兆5,415億円
貸出金	6兆4,797億円
従業員数	3,412名
店舗数	国内本支店 151 (うち振込専用支店 1) インターネット支店 1 出張所 12 上海駐在員事務所 バンコック駐在員事務所 シンガポール駐在員事務所 ハノイ駐在員事務所
ホームページ	https://www.hirogin.co.jp/

グループネットワーク (2020年4月1日現在)

子会社	業務
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業務
しまなみ債権回収株式会社	債権の管理・回収業務
ひろぎんリートマネジメント株式会社	資産運用業務
ひろぎんキャピタルパートナーズ株式会社	投資業務
ひろぎんカードサービス株式会社	クレジットカード業務
ひろぎん保証株式会社	信用保証業務
ひろぎんビジネスサービス株式会社	連結決算・印刷・製本業務 担保不動産評価業務 契約書精査業務
エイチビー・アセット・ ファンディング・コーポレーション	ファクタリング業務
ブルーインベストメント投資事業有限責任組合	投融資業務
しまなみ価値創造投資事業有限責任組合	投融資業務
関連会社	ひろぎんリース株式会社 リース・オートリース業務

News

2020年10月

持株会社「株式会社ひろぎんホールディングス」設立へ！



新たなグループ経営形態のもと、グループ一体経営及びグループ内連携を更に強化するとともに、グループ各社の特長・強みを活かすことで、グループシナジーの極大化を図ってまいります。

